

⑤4クランプバイト

②1実 願 昭46-53225

②2出 願 昭46(1971)6月22日

⑦2考 案 者 鷲田修自

川崎市幸区塚越1の7東芝タンガ
ロイ株式会社内

⑦1出 願 人 東芝タンガロイ株式会社

川崎市幸区塚越1の7

⑤7実用新案登録請求の範囲

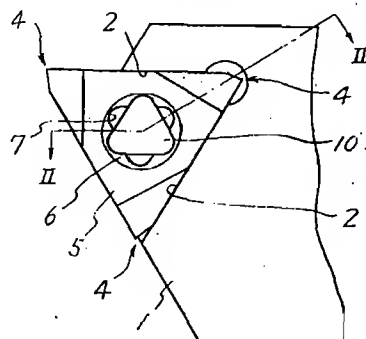
バイトホルダー1の先端に設けられた二つの側壁2を有するチップ座3と、このチップ座3に開口し、その反対側の開口端に座ぐり部分12を有する透孔8と、この透孔8内に嵌挿され、チップ座3側に位置する一端には、バックテーパーのつけられた角形頭部10を形成し、また、その他端には、ねじ部分14をそれぞれ形成したピン軸9と、前記透孔8の座ぐり部分12内にあつて、前記ピン軸9のねじ部分14に螺合するナット13と、このナット13を弛めることにより、ピン軸9がチップ座3から凸出するように、このナット13と協働する押上げ機構18と、この押上げ機構18によつて、前記角形頭部10を離間させた

前記チップ座3内に配置されるように、その中央には、前記角形頭部10よりも幾分大きな角穴7およびその開口端の少なくとも一方に円錐状の座ぐり部分6を形成したスローアウェイチップ5と、前記ナット13によつて、透孔8内のピン軸9を引きよせるときにその角形頭部10が前記スローアウェイチップ5の座ぐり部分6に係止されるように、その摺動方向を規制したキー15およびキー溝16により構成される規制機構17とを具備したことを特徴とするクランプバイト。

図面の簡単な説明

第1図は、本考案クランプバイトの一実施例を示す要部の正面図、第2図は、一部を切欠した側面図、第3図は、第1図中のⅡ-Ⅱ線に沿つて得られる断面図、第4図は、ピン軸を示す斜視図、第5図は、スローアウェイチップの着脱の状態を示す断面図、第6図は、他の変形例を示す断面図である。1……バイトホルダー、2……側壁、3……チップ座、5……スローアウェイチップ、6……座ぐり部分、7……角穴、8……透孔、9……ピン軸、10……角形頭部、12……座ぐり部分、13……ナット、14……ねじ部分、15……キー、16……キー溝、17……規制機構、18……押上げ機構。

第1図



第3図

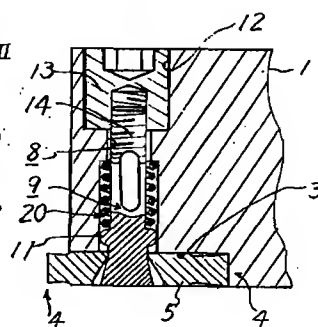


図2

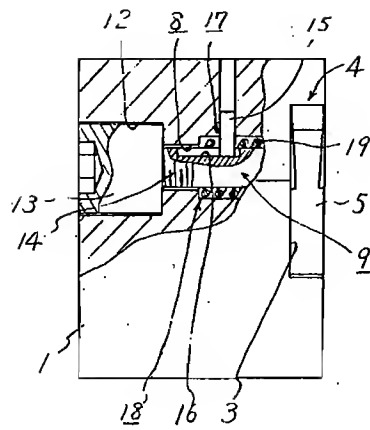


図4

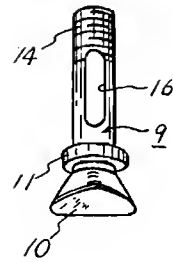


図5

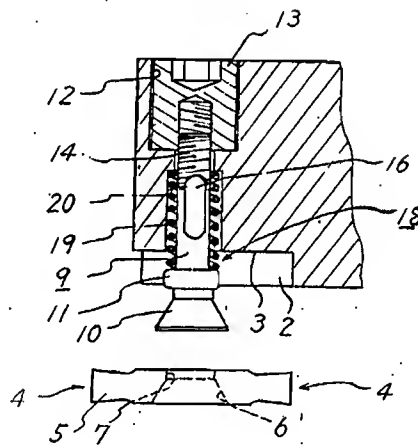


図6

